

## パソコンを使った調べ学習と発表

横浜市立洋光台第一中学校 石川 博

### 1 パソコンを使った授業

調べ学習といえばインターネット。10年前の生徒はそのように言わなかった。パソコンによって情報ははるかに得やすくなったばかりでなく学校どうしでも情報のやり取りが簡単にできる。私は調べる基本は本と自分の足だと考えているが、パソコンを使った学習にはそれなりの利点がある。

#### パソコンを使った学習の利点

- ・ 休み時間でもインターネットで検索できる。  
(本校は校内LANによって教室やホールでもパソコンが使える。)
- ・ グラフを容易に作成することができる。
- ・ 画像を取り込むことが容易である。
- ・ 字のうまい下手に左右されずに作品が仕上がる。
- ・ 掲示しなくても生徒どうしで作品をみることができる。ホームページで発信することもできる。

しかし、調べるにあたってはインターネットが万能というわけではなく、何万件という中から自分が得たい情報を得るということは不可能に近いことであるし、偏った学説や無責任な意見も多い。また、とかく社会科の授業らしくない「技術科」の授業になったり、話し合いや意見交換がない授業になったりしがちである。

#### パソコンを使った学習の問題点

- ・ 「社会科」ではなく、パソコンの技能講座の授業になりがちである。
- ・ パソコンを使い慣れている生徒とそうでない生徒の差がでる。
- ・ 同様に文書の作成時間に差が出る。

今回の授業では、自分のテーマを決めさせておくが、教科書に掲載されているホームページや帝国書院のリンク集、本校の「お気に入り」から資料をさがす中でテーマが変更になることも可とした。また、WordやExcelを使って生徒はレポートを作成するのだが、これはパソコンの使い方が主ではなく、あくまで手段であるということである。キーボードの操作ができない生徒や著しく遅い生

徒については紙に書かせてスキャナーで読み込むぐらいのおおらかさが必要だと思う。



休み時間や放課後でも調べることもできる

### 2 プレゼンテーションについて

教科書では学校のHPに掲載する設定になっているが、これは班もしくはクラスの作品としてならば掲載可能である。

生徒の発表にはPower Pointを使うことも考えられるが、本校生徒のリテラシーからいえば相当の時間を要し、それぞれ「Power Point講座」になってしまう。

そこで、今回はWordで原稿を作り、社会科のフォルダに保存する。このフォルダはコンピュータ室ではもちろん、校内のどこのパソコンでも閲覧は可能である。

#### 発表・公開にあたって

- ・ 学校のHPに生徒の作品を掲載する場合は個人名を載せない。顔がはっきりと判別できる生徒の写真を載せない（悪用されないよう配慮が必要）。
- ・ 保存しておくフォルダに他の生徒が削除したり書き込んだりすることのないようにする（心配な場合はパスワードをつけて保存させる）。

### 3 調べるテーマについて

教科書では地域に関することを調べ、学校から発信する設定となっているが、私が勤務する学校は開校30年余。昭和40年代後半から宅地造成され

た地域にあり、郷土の歴史としての題材は少ない。それに小学校で地域の学習をすでに終えていることもあるので、今回の授業では学区に限定せず、横浜の紹介とすることにした。

横浜は日米和親条約の締結の地であり、今年で開国150年を迎える。幕末から明治にかけての学習材は数多くあるといってよい。しかし、幕末から明治の学習をすでに終えたにもかかわらず、生徒たちは横浜に何があるのかを知らない。また、横浜にある博物館にも行った経験のある生徒は少ない。

そこで、横浜にある歴史博物館や資料館、横浜中央図書館、横浜市のHP、帝国書院のリンク集などを中心に調べ学習を行い、個人単位でのレポートを作成することにした。

#### 4 単元計画とすすめ方

単元名：「自分が住んでいる地域を紹介しよう」

- 第1時 オリエンテーション（学習の進め方）
- 第2時 調べる  
検索方法、インターネットアドレスやリンク集の紹介（教科書・他）
- 第3時 調べる→レポート作成
- 第4時 調べる→レポート作成
- 第5時 レポート完成
- 第6時 お互いの作品を閲覧する 評価カードの記入

調べ学習や課題学習を行うときに生徒も教師も苦勞するのはテーマの設定である。歴史の学習を通して興味を持った題材がある生徒は比較的早くテーマを決めることができる。しかし、何を調べたらよいかかわからない生徒については個別に対応する。

「横浜で（あるいは住んでいる地域で）自慢できる歴史的なものは何？」

「1年生で学習した『おもしろ歴史発見』では何についてまとめた？」

「とにかく博物館などのHPをみてみよう。きっと発見があるよ。」

パソコンを使い出すと意外に早くテーマが決まる。逆に、何を調べたいか決まっていた生徒の方がどのようにして検索すれば自分の目的のものに出会えるのか苦勞している。

#### 生徒へのアドバイス

あらかじめ「お気に入り」の中に生徒の学習に役立つサイトを入れておく。

- ・「お気に入り」の中から探してみましょう。
- ・教科書に掲載されている資料館や博物館のHPをみてみましょう。
- ・「検索」は調べたいものを次のようにして入力しましょう。  
「○○について」ではなく「○○スペース△△スペース□□」

レポート作成の段階に入るとさらに忙しくなる。

「きゃ」はどうやっているのかというローマ字講座からタイトルの書体や色は何がよいかという相談、半角になったままひらがな入力ができないといったことへの対処。歴史学習とは思えない授業時間が展開される。



生徒は教えあいながら学習をすすめていく

#### 技術的なこととして

「HP上の写真や図は、右クリック→コピー→貼り付けで自分のレポートに載せられる。」

「HP上の統計資料はExcelでできていることが多いので、Excelをひらいておく→コピーしたい部分をドラッグ→右クリック→コピー→貼り付け」。あとは必要な部分の表を作り直しグラフを作成。

今後の授業に生かすためにも以上の2点を習得させるようにした。

#### 5 生徒の作品の例

生徒の作品のテーマのうちおもなものをあげると、  
どうして「関内」という名がついたのか／なぜ井伊直弼の像が横浜にあるのか／鉄道開通の横浜駅は今のみなとみらい／横浜で生まれた食べもの／三殿台へ行ってみよう／ペリーが上陸した場所／

なぜ神奈川県というのか？／中華街はいつごろできたか？

以上のように横浜に関するものと近現代を扱ったテーマが圧倒的に多かった。本校の位置は相模の国、郷土の歴史を調べると鎌倉幕府とのかかわりもでてくるのだが、生徒にとっては1年生で学習した鎌倉時代よりも幕末から明治にかけての学習の方が興味を持ちやすかったのかもしれない。

なお、このような個人を単位とした学習の場合一人ひとりを把握することは難しい。そこで単元の最初に白紙1枚を配布し、8つに折らせる。1つのスペースにその時間の進捗状況や調べたことわかったことなどを記入させ、授業の終わりに回収すると生徒の様子がわかりやすく助言ができる。

《Rくんの学習》

開港前の横浜は数件の家しかなかったらしい。

横浜はいつごろから人口が増えたのか？

1889年からの人口は調べられた。江戸時代の横浜の人口がわからない。江戸時代、現在の横浜市の範囲の人口を調べるのは無理。

1890年から10年ごとの人口の移り変わりをグラフにした。資料はエクセルにコピーしよう。データが多いので工夫を。

おもなできごとを書き、考察を書いた。完成。

横浜の人口はいつふえたのか？

2年4組 16番

横浜市は現在350万人をこえる大都市です。では横浜はいつごろから人口がふえたのでしょうか。

1890年(明治23年)では横浜の人口は12万8000人でした。1927年(昭和2年)に50万人を突破し、1942年(昭和17年)に100万人を超えました。一度人口は減りますが、1969年(昭和44年)に200万人、1986年(昭和61年)に300万人を突破しました。私たちが住む洋光台ができた1970年ごろに横浜の人口も急が増えていったことがわかります。

1890～1900	～1910	～1920	～1930	～1940	～1950	～1960	～1970	～1980
第一回万国博覧会	日露戦争	日露戦争	第一次世界大戦	関東大震災	第二次世界大戦	第二次世界大戦	第二次世界大戦	第二次世界大戦

《Eさんの学習》

公園がつくられたのは横浜がはじめて。横浜の公園を紹介したい。

観光ガイドにならないように。

日本初の公園は山手公園でした。山手公園は日本のテニス発祥の地です。

ほかの公園を調べていたら山下公園は関東大震災でこわれた建物をうめたててつくったということがわかった。びっくり。

意外に知らないことですね。写真は貼り付けできるよ。

山下公園のみみつ

2年2組 4番

山下公園、行ったことがありますか？赤い靴はいてた女の子の像や、氷川丸がある横浜を代表する公園です。

関東大震災のがれきでうめた公園

1923年におきた関東大震災は東京だけでなく横浜にもたいへん大きな被害をもたらしました。震災後に就任した横浜市長によって復興が進められ、山下公園は震災で被害を受けた建物をうめたててつくりました。

山下公園が開園したのは1930年ですが、1935年に震災からの復興を祝う博覧会が開かれたそうです。

戦後、アメリカ軍にとられましたが、1954年から少しずつ返還され、現在に至っています。

山下公園の近くには・・・

農民ホール、横浜マリンタワー、シルク博物館、横浜人形の家があります。ちよっと足を伸ばせば中華街、横浜開港資料館、大粒橋があります。

関東大震災後の横浜駅の様子

6 反省と課題

私自身歴史、とくに郷土史は苦手で「身近な地域の歴史」には苦勞する。公民的分野では地方自治の単元をこの手法を用いて校外へ発信したり、卒業期に「卒業論文」的にチャレンジさせたりするものよいかも。今回は個人単位のレポートだが、グループやクラスで分担して記事を作成することもパソコンなら容易にできると思う。

これは社会科からははずれることだが、学校はもっと上手に宣伝するべきだと思う。すばらしい活動をしているにもかかわらずそれが地域に伝わらない。学校のHPを利用して学校の取り組みや生徒の学習の成果をもっともっと発信するべきだと思った。